

添付資料5 必要諸室リスト

①屋内温水プール				
室名	面積 (m <sup>2</sup> )	部屋数	面積 (m <sup>2</sup> )	備考
プール、プールサイド			900	メインプール：25m×5コース以上(コース幅2.0m) 幼児用プール：親子連れの利用・幼児向けのすべり台等の設置 多目的プール：小学生から高齢者まで浮き輪利用を想定(例：浮き島、水上アスレチック等(週末等のみの設置も可)) プールサイド：児童・生徒80名が準備体操ができ、待機できるスペース、水深調整材置き場、壁面シャワー
採暖室	15	1	15	プールサイドに面した位置に設置、15名程度の同時利用を想定
器具庫			適宜	ビート板100個、ヘルパー(腕用)20個、ヘルパー(腰用)50個程度、コースロープなどを収納
監視室	10	1	10	プール全体を監視しやすい位置、保管スペースの確保
救護室	15	1	15	プールサイドに面した位置、4名程度の救護者(体調不良者やケガをした人)の同時利用
更衣室	60	2	120	一般利用者用及び学校利用(男子、女子各1室) ロッカー、シャワー室、トイレ、洗面化粧コーナー、水飲み設備を含む
多目的用更衣室	30	1	30	個室を2部屋設ける、1部屋につき2~3名と車椅子が入るスペース、多目的用シャワー室、トイレを含む
観覧室	20	1	20	プールサイドに面したプール全体を見渡せる位置に設置 児童・生徒20名程度が同時に利用できるスペース
②温浴・サウナ施設				
浴室	100	2	200	浴室室内に男女各10名の同時利用を想定。主浴槽、シャワーブース、サウナ、水風呂を設置し、主浴槽には変わり風呂(バイブルバス、ジェットバス、電気風呂等)の機能も付帯
脱衣所(更衣室)	40	2	80	男女各1室、シャワー、トイレ、ロッカー、洗面化粧コーナー、水飲み設備、ベビーベッドを含む トレーニングルームとマルチスタジオ利用者兼用可
③子育て応援施設(市運営)				
キッズスペース	80	1	80	未就学児を対象とし、安全性を重視した空間設計。床材には消毒可能なウレタン素材等を採用
キッズスペース前室(フリースペース)	20	1	20	キッズスペースを見渡せる配置等とし、親子で飲食できる空間、ベビーカー置場を設ける
相談室	15	2	30	相談者のプライバシーに配慮した配置
事務室	30	1	30	キッズスペースや人の出入りに常に目が届くようにEV及び階段前等に配置
職員更衣室			16	男女各1室設ける
給湯室	10	1	10	
書庫・倉庫	30	1	30	
クッキングルーム	40	1	40	先生用にアイランドキッチン1台設置、受講者用の机(ガスレンジやシンクはなし)4台設置
④スタジオ・トレーニング室				
マルチスタジオ①	100	1	100	1室あたり最大20名程度の同時利用を想定、壁の1面にミラーを設置、倉庫を含む
マルチスタジオ②	80	1	80	1室あたり最大10名程度の同時利用を想定、壁の1面にミラーを設置、倉庫を含む
トレーニングルーム	120	1	120	最大30名程度の同時利用を想定、倉庫を含む
⑤音楽スタジオ				
音楽スタジオ	30	1	30	防音扉(二重扉)、最大5名での利用を想定、器具庫を含む
⑥事務室				
施設受付・事業者用事務室	50	1	50	施設受付をエントランスホールに面した位置に設置(打合せスペース含む)
⑦共用部等				
エントランスホール・風除室	150	1	150	利用者用休憩スペース、ベビーカー・車椅子置き場、下足入れを含む
機械室			適宜	熱需給設備、受変電設備、ポンプ設備、プール・温浴施設のろ過設備、非常時用ろ過機等を設置
トイレ1F(プール・温浴以外用)			30	男女トイレ：幼児用便器を親子トイレブース内に各1基、ベビーベッドを各1台設置 多目的トイレ：オストメイト、ユニバーサルベッド設置
トイレ2F			40	男女トイレ：幼児用便器を親子トイレブース内に各1基、ベビーベッドを各1台設置
授乳室	5	2	10	混合水栓洗面器含む
階段・EV、廊下			適宜	

※全体面積については、2,700m<sup>2</sup>程度とすること(5%程度の減は許容する。増は上限なし)。各諸室面積は参考基準とし、増減は可とする。

※ただし、③子育て応援施設については、出来る限り表示面積を確保すること(5%程度の増減は許容する。)。

⑧外構等		
駐車場		適宜
駐輪場		適宜
植栽帯		適宜